

新入荷商品のご紹介



とても貴重な品が入荷しました。写真で良さを伝え出来ないのが残念ですが、上質な数少ない伝統の麻の繊維物です。

能登上布 夏着尺

210000円



暑い日の観劇やお食事会など、バッグの中におしゃれな扇子を忍ばせておくと、とても重宝します。

花しおり扇子

9180円



中村ゆき子 帯留め

43200円

イタリアの滞在を経て2012年より、制作活動を開始。本場フィレンツェの宝飾専門学校で習得した伝統的な手彫り作業は、小さな彫刻刀で細かな模様をほつていくほんとうに気の遠くなるような作業です。モダンで繊細で上品な作品です。



和想庵 本パナマ草履

55000円

夏の足元を彩る究極のあこがれアイテム。本パナマの草履。かかとと前坪に渦巻の中心があるのが、本パナマの証です。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2018年7月号

ごあいさつ



先日の大阪の地震、西日本を襲った未曾有の豪雨。天災は、なかなか避けることは難しいですが、よその地域で起きていることと思わずに、被害を最小限にするよう日ごろからの準備や対策が重要です。

8月の連休

8月7日(火) 8日(水)

特集 パナマの魅力



夏のコーディネートを彩るアイテム『パナマ』。ピンとこない方もいるかもしれませんが、パナマ帽という聞いたことがある方も多いのではないでしょうか。パナマソウの葉を細く裂いて作られる夏用の帽子で戦前は紳士用の正装として夏に愛用されたそうです。左の写真はパナマソウの花ですが、インスタントラーメンのような不思議な形をしています。パナマといいますが、実はパナマではなくエクアドル原産のパナマソウの若い葉の繊維を主に利用しています。最近ではメキシコをはじめ中南米でも栽培されています。

本パナマの草履



パナマの草履の中でも本パナマ草履は、草履の天に使うパナマの織り方が、かかと部分と前ツボ部分の2か所に渦巻き状の中心があり、生地を効率的にとれる格子状のものに比べ高価となります。その分美しさが際立ちます。



草履とともにバッグもとても人気があります。自然素材のため、きれいな色のものがなかなか手に入りやすく、近年価格も高騰しています。使用は基本的には盛夏の7月、8月で、着物を着られる女性にとって夏のあこがれのアイテムです。

twitter、facebook、
アメブロやっています。

着物・和雑貨のかわちや
フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kawachiya888>

もっと着物を楽しもう！
かちゅうあんブログ

<http://ameblo.jp/kawachiya/>

日々、ブログを更新しています。
着物のこと、日常のこと、音楽のことなどつづっています。
チェックしてみてください。

呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62

<http://www.gofuku-kawachiya.co.jp>

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539